

りんくうキャンパスについて

1. これまでの活動

2008年度後期自治委員会総会にて、「りんくうにも学生自治会が必要だ」という学生からの声があったことから、りんくうキャンパスでの活動を暫定的に行ってきました。

● 情報宣伝・情報収集を行いました

自治会総合情報誌『NASCA』やポスター、学生自治会ウェブサイトなどを用いて、情報宣伝を行ってきました。また、意見箱を設置して、りんくうキャンパスに関する情報収集を行ってきました。

● 大阪府立大学獣医学友会との話し合いを行いました

大阪府立大学獣医学友会が獣医学科の学生に対して行っている活動を把握し、獣医学科の学生に必要な活動とは何かを考えるための参考として、学友会の笹井和美常任幹事との話し合いを11月に行いました。

● 自治会改編会議を行いました

10月28日にりんくうにて自治会改編会議を行いました。しかし、りんくうキャンパスで行われた会議に参加者が集まらず、十分な意見交換が行われませんでした。

2. 今後の方針

● 総合学生室（仮）の設置を目指します

友好祭・白鷺祭についての情報を得ることや企画出店の手続きを行うのが困難で、りんくうキャンパスの学生がそれらの行事に参加したいのに参加できないという現状があります。そこで学生自治会は、友好祭実行委員会と白鷺祭実行委員会と協力し、週に一度を目安に、各本祭典の情報の提供・企画出店の手続きが行える「総合学生室（仮）」を設置できるように関係各所と調整していきます。



りんくうキャンパス局の設置を予定しています

来年度の前期自治委員会総会後から正式にりんくうキャンパスの学生を活動対象に加えて活動を行っていきます。しかし、りんくうキャンパスと中百舌鳥キャンパスでは距離が離れていることや、置かれている環境などが大きく異なることから、現体制では情報収集を行うのは困難であるため、りんくうキャンパスに対して十分な活動が行えないと判断しました。その改善を行うために、専門的にりんくうで活動を行っていく「りんくうキャンパス局」を設置します。

◇ 活動内容

りんくうキャンパス局はりんくうキャンパスでの情報収集・情報宣伝を行い、また獣医学科の学生に対して新たな活動ができないかを模索していきます。

◇ 局の役員構成

■ 「局長」…中央執行委員

りんくうキャンパス局と中百舌鳥キャンパス本部との連携、および新学生自治会としての意思決定や責任を担う人です。

■ 「局員」…りんくうキャンパスの学生、中百舌鳥キャンパスの学生

りんくうキャンパスでの情報宣伝と情報収集活動を主に行う人たちです。



これからも学生自治会はりんくう
キャンパスについて考えていきます